

令和2年度 1学期 避難訓練

6月30日（火）期末試験終了後、地震発生を想定した避難訓練を行いました。



朝から雨模様でしたが避難場所を体育館とし、新型コロナウイルス感染症に配慮して、マスク着用と生徒間の距離、館内の換気に留意して実施しました。

カバン等で頭を保護しながら、安全かつ迅速に、避難することを第1のねらいとしました。



教頭先生からの講話では、日本は世界的にみて地震の多い国であるため、平素から適切な行動がとれるよう意識して生活することが大切であることをお話されました。



さらに、全校生徒に対して、地震が起きた場合を想定した質問がされました。その一つに、“地震発生時にエレベーターに乗り合わせていた際のとる行動について”の問には、戸惑う生徒の姿が多く勉強になりました。



もし、災害に遭遇したとしたら、その場で対処できる判断力があるか、備えができていないか、過去の災害にも思いを巡らせ、自覚を深める機会にすることができました。



消防署への通報訓練も、避難訓練に併せて行いました。負傷者の人数とケガの程度、救急車を停める位置等を電話で正確、迅速に通報できるようやりとりし、万が一に備えました。

